



高梁川流域
CROSSING

くらしき協力隊通信

2023.4 Vol.12

【初のイベント主催！】

皆様、真備町と言えましょうか？そうですね！「タケノコ」です！
今回は、ついにタケノコのシーズン到来ということで、初めての主催イベント「タケノコ掘り体験」を行いました。
初のイベント、そして何より私自身が真備町に来て初のタケノコだったので、様々な苦難や真備の魅力をお伝え出来ればと思います。



【真備のタケノコは別格ッ！】

まずは、真備町のタケノコについて語らないと始まりません。
着任したのが去年の6月だったので、ちょうどタケノコシーズンが
終わった後でした。真備町の方々が、タケノコが美味しいと
常々言われていたので、ずっと楽しみにしておりました。
初めて自分で掘ったタケノコを大きなドラム缶鍋（今回の為に手作りしました）
で一気にアク抜きを行い、その後、新鮮なタケノコを
ポン酢とわさび醤油でいただきました…

美味いッ！美味すぎるッ！とにかく柔らかくエグみが全く無く、
これ本当にタケノコか！？というのが初めての感想でした。
もう他のタケノコが食べられなくなりました…（これガチです）

その後も、天ぷらや素揚げ、すき焼き等々シーズンが終わるまで
ほぼ毎日タケノコを食べてます。



【イベントまでの下準備】

イベント当日までに苦労したのは、自分自身の練習と集客でした。まずは、自分がしっかりと掘れないと話になりません。そもそも掘る以前に、タケノコどこに居るんや…、見つかっても全然上手く掘れない…といった感じで、前途多難でした。しかし、最低でも2日に一回は練習で掘りに行きお陰様で今では一人で一日数十kgは掘れる様になって、人前に出してもOKと言ってもらえました。

しかし、もう一つ、頭を抱えたのが集客でした。初めてのイベント、移住してきたばかりなどで、どうすれば良いのか分からず、途方に暮れておりました。ですが、日頃からお世話になっている真備支所の方々や他の地域の協力隊に相談しながら、チラシをいっぱい配ったり、SNSの呼び掛けによってなんと初イベントで計20名以上のお問い合わせがありました。正直、最初はかなり苦戦していたのですが、残り一週間くらいで一気に問い合わせがあったので私自身がかなり驚きました。

【いざ！イベント本番！】

実は私、かなりの雨男でして当日の天気が心配で仕方ありませんでした。しかし、日頃の行いが良いおかげか、二日ともかなりの快晴でしかもかなり涼しくとても過ごしやすい気温でした。前日の夜は、忘れ物はないだろうか、お客さんはちゃんと来てくれるのだろうかなど、色々と不安で8時間くらいしか眠れませんでした。ですが、私の不安とはよそに、「真備のタケノコを食べてみたい」「タケノコ掘りをやってみたかった」などイベントを楽しみにしてくださっていたお客様ばかりでホッとしたのを覚えています。皆さん、真備町外からのお客様ばかりでした。



いざ、タケノコ掘りが始まると皆さん…

掘って、掘って、掘りまくってるな…という印象でした。

子供から大人まで時間が許す限り、いやむしろ時間が過ぎても終わろうとしないくらい熱中して掘ってくれていたのがイベントを開催した甲斐が本当にあったなと思いました。そのおかげもあってか、予定よりもお土産のタケノコをお渡しすることが出来て、多い方では一輪車いっぱい運んでおりました。お土産の他にも、採れたてのタケノコを炭で焼いて焼きタケノコを振る舞い、文字通り真備のタケノコを美味しく楽しく体験していただいて、しっかり真備町の魅力をお伝えすることが出来たと思います。



【編集後記】

今回、二日間ともトラブルやケガなど一切無く初イベントを無事に終えることが出来ました。これも日頃からお世話になっている真備町の方々のフォローがあってこそだと思います。これからもしっかりと真備町の魅力発信をしていきます。次のイベントは夏頃に予定しております。また情報発信いたしますので、楽しみにしてください！

倉敷市真備町協力者 吉田

インスタのリンク https://instagram.com/yoshi_masa3?igshid=YmMyMTA2M2Y=



@YOSHI_MASA3